

近畿大学 総合社会学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 4307-3062 FAX (06) 6721-2512

[入学センター] TEL (06) 6730-1124

[入試情報サイト] <https://kindai.jp>

[総合社会学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/sociology/>

近畿大学総合社会学部

総合社会学科 (社会・マスメディア系専攻、心理系専攻、環境・まちづくり系専攻)

2024

KINDAI UNIVERSITY

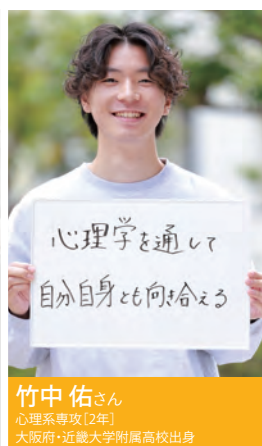


Faculty of Applied Sociology



近畿大学総合社会学部のイイところ、

スキなところは？

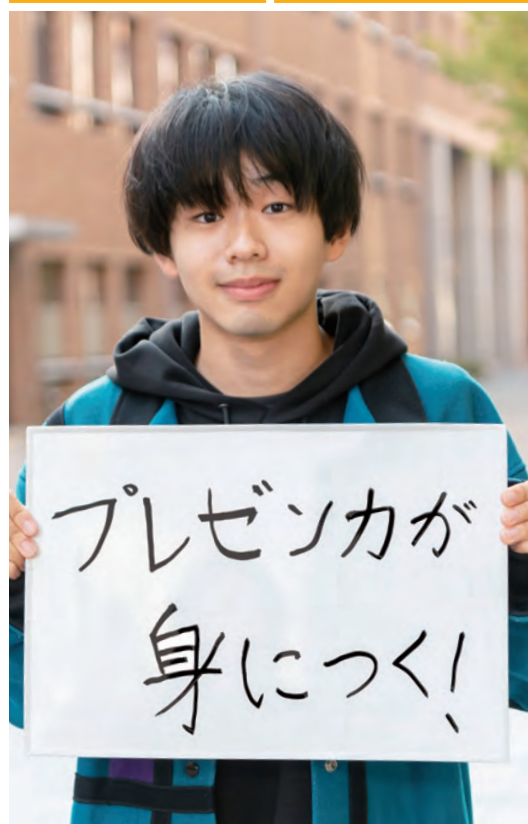


藤井 かさねさん
心理系専攻[1年]
兵庫県・伊丹市立伊丹高校出身

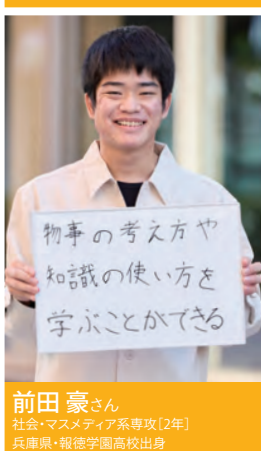
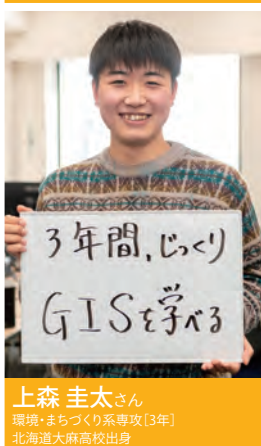
百田 梨花さん
社会・マスメディア系専攻[3年]
広島県・安田女子高校出身

根地嶋 勇人さん
心理系専攻[4年]
静岡県・聖隷クリストファー高校出身

光長 詩織さん
社会・マスメディア系専攻[3年]
愛媛県・済美平成中等教育学校出身



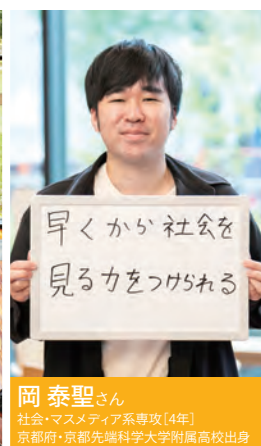
薦田 陽太さん
環境・まちづくり系専攻[3年]
大阪府立八尾高校出身



前田 豪さん
社会・マスメディア系専攻[2年]
兵庫県・報徳学園高校出身

清水 夏妃さん
社会・マスメディア系専攻[2年]
奈良県・奈良市立一条高校出身

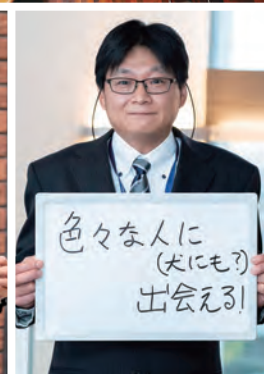
岡野 英之 准教授



岡 泰聖さん
社会・マスメディア系専攻[4年]
京都府・京都先端科学大学附属高校出身



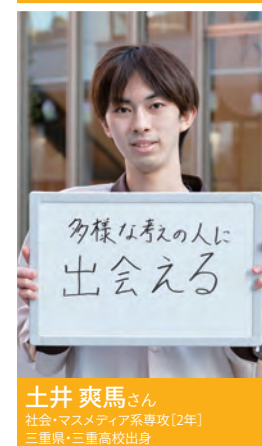
荻野 沙雪さん
環境・まちづくり系専攻[3年]
兵庫県立加古川北高校出身



漆原 宏次 教授



中川みなみさん
環境・まちづくり系専攻[3年]
鳥取県立鳥取東高校出身



土井 爽馬さん
社会・マスメディア系専攻[2年]
三重県・三重高校出身



随時更新中。 総合社会学部の最新の情報は ここでチェック

総合社会学部のより詳しい情報について、ぜひ総合社会学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

ホームページへアクセス!
スマホ版もこちらから
<https://www.kindai.ac.jp/sociology/>



大田 佳音さん
心理系専攻[3年]
大阪府立泉北高校出身

近畿大学

総合社会学部

CONTENTS

現代社会を取り巻く
多様な分野へアプローチする
確かな力を養成

学びの特長

専攻紹介	03
少人数教育	05
体験学習	06

段階的なキャリアサポートで
一人ひとりの夢の実現を
バックアップ!

キャリア

キャリアサポート	07
卒業生・内定者インタビュー	09

4年間の流れ

総合社会学部の4年間	11
------------	----

学科・専攻紹介

総合社会学部の専攻紹介	13
社会・マスメディア系専攻	15
心理系専攻	19
環境・まちづくり系専攻	23
教養・基礎教育部門	27

国際交流

国際交流	31
------	----

奨学金

奨学金	32
-----	----

大学院

大学院	32
-----	----

施設

施設紹介	33
------	----

交通アクセス

交通アクセス	34
--------	----

*本誌に掲載されている学生の学年表記は、取材時(2022年度)のもので、
また教員組織は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

3専攻から、社会の多様な問題にアプローチ

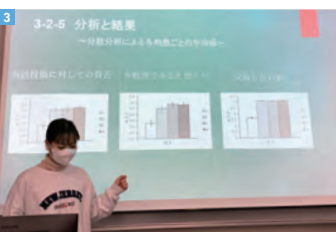
総合社会学部は、新しい時代を切り開く学びの場。
3専攻から、現代社会が直面する
さまざまな問題について多角的にアプローチしていきます。

01 社会・マスメディア系専攻 現代社会コース

社会の現在と過去を知り、
変化し続ける世界の一步先を読み解く



- 1 渡嘉敷島フィールドワーク(演習)
- 2 学生制作アート作品の展覧会(基礎講読)
- 3 社会調査実習成果報告
- 4 ゼミでの報告会



社会・マスメディア系専攻 マスメディアコース

この情報は誰が、なぜ伝えているのか。
情報の本質を知り真実を見極める

- 1 ゼミでの映像制作
- 2 ゼミでのミーティング
- 3 新聞記事を作成



※社会・マスメディア系専攻は、3年次からゼミ選択によりコース分け



02 心理系専攻

社会を作る人の行動を、
心を科学することから解明する



- 1 赤ちゃん接触実験
- 2 子どもの学習や発達の観察・支援
- 3 卒業論文のポスター発表
- 4 研究についてゼミでのディスカッション
- 5 (防音・暗室の)実験室での実験

03 環境・まちづくり系専攻

みんなの暮らしが研究対象。
身近な課題から社会を変えよう



- 1 3次元レーザースキャナーを用いた測量演習
- 2 衛星データを用いた画像処理
- 3 年2回のフィールド学習(まちあるき)を実施
- 4 オープンキャンパスでエコ・ワークショップ
- 5 「まちあるき」でフィールドワーク



1 年次から少人数教育を実践し、大学での学びを無理なくスタート

総合社会学部では1年次から4年次まで、少人数ゼミを開講しています。1・2年次から少人数による演習形式の講義を行うことで、入学直後から学生同士、さらには学生と教員とのコミュニケーションが取りやすい環境を整備。その中で「大学での学び方」を身につけるとともに、専門分野の基礎についても学びを深めていきます。



基礎ゼミ

3人の専任教員の指導のもと、「大学での学び方」を身につける

1年次から10～12人の少人数ゼミに所属し、資料の調べ方やレジュメの作り方、PowerPointの使い方といった「大学での学び方」の基礎を習得。全15コマの講義を3人の専任教員が交代して受け持ちます（専攻によって教員数が異なる場合があります）。

社会・マスメディア系専攻



杉田 環 さん
[1年] 大阪府立槻の木高校出身

**教員との距離も近い
少人数だからこそ、大学生活や
将来にも役立つ基礎を深く学べます**

マスコミ系の業界に興味があったため、マスメディア業界の第一線で活躍された教員がいる社会・マスメディア系専攻を選択しました。基礎ゼミでは、文献の調べ方や読み方を学ぶことができます他、レポートの書き方や、Power Pointを使った発表も身につけることができます。これらは就職して社会人になってからも、さまざまな場面で役立つと思います。学んだ専門性を生かして、将来は人のためになる仕事がしたいです。

心理系専攻



角田 成美 さん
[4年] 大阪府・近畿大学附属高校出身

**心理学のさまざまな分野を知り、
意見を交わすことで
深まる学び**

高校生の時、さまざまな悩みについて、先生に話すことで立ち直れた経験があり、私も誰かの心の支えになる仕事をしたいと思い、心理系専攻を選択しました。それぞれ違った専門分野の講義を受講することで、社会心理、犯罪心理など幅広い分野を学ぶことができます。少人数のグループで研究発表する機会も多く、自分の意見を言うようになりました。今後は臨床心理の学びを深め、将来に役立てたいです。

総合社会学演習

各専攻の教員が3 コマずつ講義を担当

各専攻の教員が、入れ替わりで3 コマずつ講義を担当し、自身の専門分野について解説を行う少人数ゼミです。講義を通して、発表やディスカッションをする力も養います。

環境・まちづくり系専攻



山本 梨乃 さん
[3年] 奈良県・奈良市立一条高校出身

**3つの学問領域で幅広い視野を
持つ力と結びつける力を得る！**

3つの学問領域において基礎的な知識の習得とともに、プレゼンテーションやディスカッションの機会も多かったため、テーマや課題について試行錯誤しながら聞き手にわかりやすく伝えることを意識していました。その結果、プレゼンテーションスキルや論理的に考える力を習得することができました。この演習で得たスキルは、今後の社会人として歩むにあたり大きな力になると思います。

環境・まちづくり系専攻



松岡 帆都里 さん
[3年] 奈良県立畹傍高校出身

**分野ごとに異なる着目点から自分の
観点を積極的にアップデート！**

他専攻を含めた幅広い分野の授業を受けることで、研究専門分野ごとに異なる着目点について学ぶことができます。同じ一つの事象について考えるとしても、着目点が変わるだけで見方も大きく変わるということをディスカッションを通して学びました。その結果、自分の観点を積極的にアップデートできるとともに、さまざまな分野から自分が興味を持っている分野を明確化できました。

体験学習

キャンパスを飛び出し、現場で学ぶ「体験学習」

さまざまな街を見て歩く「まちあるき」など、体験型のプログラムを多数開講。現場に足を運び、自分の五感を使って体感することで、教科書だけでは学べない“生きた知識”を身につけます。



サービslラーニング

キャンドル制作教室や 謎解きイベントの開催

環境・まちづくり系専攻の学生が、奈良県生駒市にてキャンドル制作教室や謎解きイベントを開催しました。キャンドル制作教室では、生駒市で回収された食用油を用いたキャンドル作りを体験してもらい、楽しみながら「ごみの問題やリサイクル」について学ぶ内容となりました。また、謎解きイベントは、「地球温暖化やエネルギーの無駄遣い」に関する内容をテーマに、教員と学生が企画した「リアル謎解きゲーム」で、親子一緒に楽しめるよう工夫した内容となりました。生駒市と近畿大学とは、2016年4月に「教育や学術などの分野での包括連携協定」を締結しており、これまでもさまざまな取り組みを協働で実施しています。



まちあるき

環境・まちづくり系フィールド学習として 「まちあるき」イベントを実施

フィールド学習（環境・まちづくり系イベント）として、“人と社会、自然との関係”について学ぶことを目的に、年に2回（春、秋）「まちあるき」を実施。学生自ら企画・準備・運営を手がけ、2019年は岡山県津山市と美作市、滋賀県近江八幡市と大津市などを訪れました。

**企画、準備、運営をすべて自分たちで。
この感動と学びをこどもたちに伝えたい**



向井 歩 さん
環境・まちづくり系専攻[4年]
和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身

O Bの方も加わり、参加者約100名の団体で実施した「まちあるき」。私が参加したときは1年生が実行委員となり、企画・運営を行いました。学年を問わず意見を交わしながら準備を重ね、現地の下見、バスの手配、まちあるきの誘導などを実践。街並みや街の成り立ちなど、さまざまな見聞を広めることができました。無事に終えることができ、大きな達成感を感じました。将来は、教職をめざしているのでも「まちあるき」の体験をこどもたちに伝え、社会に興味・関心を持ってもらえるよう、楽しく学んでもらいたいと考えています。

TOPICS

山本ゼミが、2つの広告コンクールで受賞！

山本良二ゼミが、日本広告学会主催の「学生広告クリエイティブ賞」で銀賞と佳作を同時受賞。さらには、大阪広告協会主催の「HaHaHa Osaka Creativity Awards2022」でも優秀賞を獲得しました（7年連続受賞）。

HaHaHa Osaka Creativity Awards2022 テレビCM部門 優秀賞「悩みながらも、私は食べる」篇（課題商品：ハウス食品 マロニーちゃん）
チーム おとなになったよ。 中村美帆子・高万琴・陸口知世・住友葵

自分たちの体験や自分たちのことを大切に、今の私たちだから作れるCMを作りたいという思いで取り組みました。企画の内容が決まったあとも、撮影や編集など初めて経験する作業がほとんどだったので、締切までに完成させることができるのか不安を感じたこともありましたが、妥協せず悩み続けた結果、自分たちが胸を張って良いと思えるものを完成させることができ、そのCMで賞をいただけて本当にうれしく思います。

日本広告学会「学生広告クリエイティブ賞」銀賞
いくらちゃんチーム
中橋里瑚・西原夢乃・中村美帆子・北野綾子

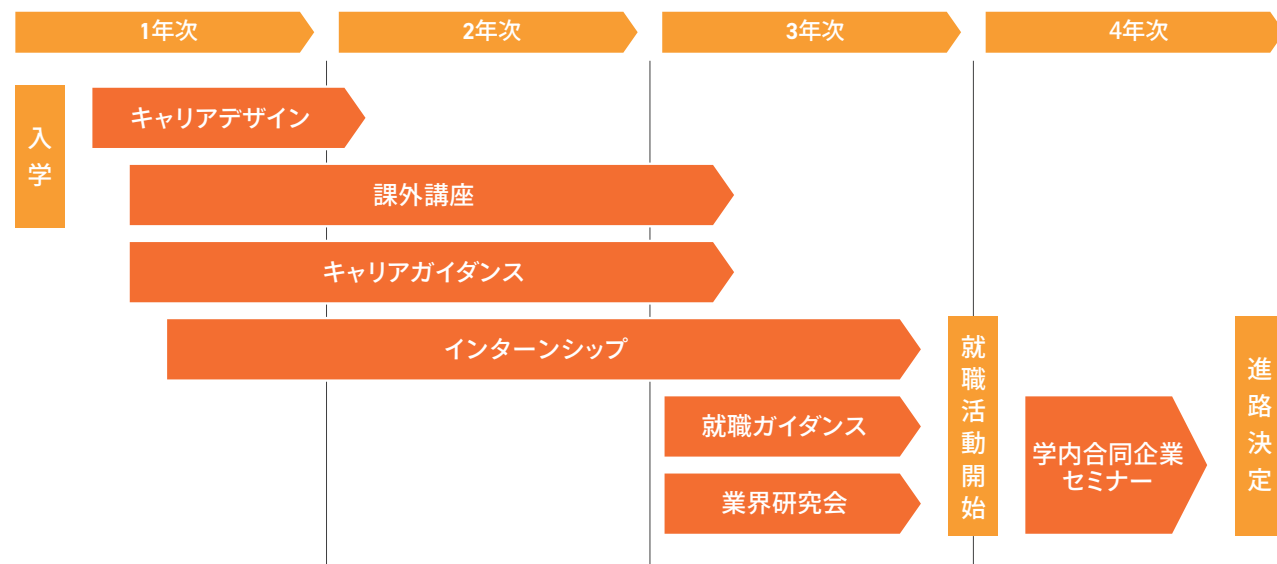
日本広告学会「学生広告クリエイティブ賞」佳作
うん、いいですねチーム
西井実梨・西陽菜・住友葵・丸山雄大

どうしたら人は動いてくれるのか、みんなで考え続けた4か月でした。どんなに目を引くアイデアも効果が持続しなければ意味がない。だから私たちは、「世の中の人たちがたのしみながら参加してくれる企画にする」という目標を立てました。人はいくつになっても「たのしい」「おもしろい」ことが好きだというコードモ心を持っている。そんなことを山本先生から100回くらい聴きました(笑)。みんなで獲ったこの銀賞。私たちの大きな自信になっています。

このコンテストには指定されたテーマがなかったため、テーマ決めにもっとも時間がかかりました。最終的には学生の私たちに身近な「電車」に絞り、課題と解決策を探っていきました。もちろんまじめに考えたのですが、半分楽しみながらお喋りを繰り返し、自由にいろいろ考えたことが良かったんだと思います。まさか賞を取れるとは思っていませんでしたが、自分たちのアイデアをカタチにし、そこに良い評価をいただけたことはとてもうれしかったです。



1 年次から段階的にキャリアサポートを展開

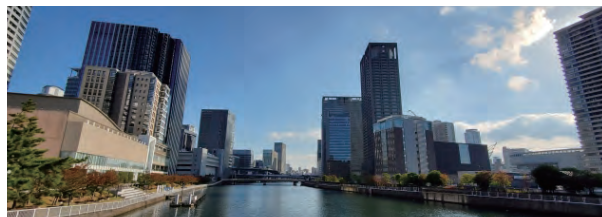


総合社会学部独自のキャリアサポート

幅広い進路の中から、納得のいく就職先へと導くために、総合社会学部の学生だけを対象としたキャリアサポートを充実させています。

ニュース時事能力検定・世界遺産検定などの資格取得を支援

総合社会学部では、新聞やテレビのニュースを読み解くための「時事力」を認定する「ニュース時事能力検定」や、ユネスコの理念や世界遺産への理解を広めることを目的につくられた、旅行業界や国際情勢の理解などに役立つ「世界遺産検定」の各資格取得をサポートする講座を開いています。



学内外から講師を招いて講演「アセンブリーアワー」

企業から専門家、人事担当者、さらに若手社員を招いて講演会を実施したり、学生が主役の報告会を行ったり、多彩なイベントを開催しています。総合社会学部の全学生がアセンブリーアワーの催しに出席できるように、その時間帯には授業科目を開講していません。



実施例

- 各専攻に関連したトピックについての講演
- 就職準備に役立つセミナーや実践的なワークショップ
- インターンシップ報告会
- 国際交流イベント

多彩なプログラムでキャリア形成を支援するキャリアサポートセミナー

低学年から参加できる総合社会学部独自のキャリアサポートセミナー。専攻での学びを生かした仕事に関する講演会や参加型プログラムを開催しています。職業観を深め、目標達成への気概を高めることができます。



実施例

- 総合セミナー：履歴書やエントリーシートを書くために前もって知るべきことを学びます。面接やグループディスカッションのためのコミュニケーション能力の育成も実施します。
- メディアチャレンジセミナー：放送・新聞・出版関係の仕事現場で活動する方々のお話を聴講。
- 環境・まちづくり系キャリアサポートセミナー：環境分野で活躍する本学卒業生を招いて仕事内容や体験を聴講。
- 心理系キャリアサポートセミナー：心理学を生かした職業の方を招いて、仕事内容や採用案内を聴講。

本格的な就職活動がはじまる3年次はもちろん、1年次からキャリアデザインやインターンシップなどのプログラムを開講し、段階的なキャリアサポートを展開。学生一人ひとりの夢の実現をバックアップします。

インターンシップ

就業体験を通して、社会観などを養う

在学中に企業や公的機関で実際に就業経験を持つことで、仕事を知り、実社会で働いている方々と接する中で社会観を養うことを目的としたプログラムです。現場での経験は、就職活動時の職種選択の検討材料として生かすことができます。

インターンシップ先(実績)

- 毎日放送
- 和歌山放送
- 毎日新聞社
- 学情
- 近畿日本ツーリスト関西
- 兵庫県庁
- 生活協同組合おおさかバリエーション
- マイナビ
- シードコンサルタント
- ペネッセi-キャリア
- 北おおさか信用金庫
- 小豆島国際ホテル
- 他

インターンシップを通し“働くこと”について強く意識するきっかけとなりました



西村 有沙 さん
社会・マスメディア系専攻[3年]
大阪府立和泉高校出身

2年次でも参加できることに魅力を感じ、大手新聞社のインターンシップへ参加しました。社内の雰囲気や新聞作りのおもしろさを肌で感じる事ができたことや、作成した記事を現役記者の方に添削指導していただいたことは、とても貴重な経験になりました。これまで就活はまだ先のことだと思っていたのですが、すでにスタートラインに立っているのだと気づくことができました。

インターンシップへの参加で今までわからなかった自分の強みと弱みを知る機会になりました



藤原 有規 さん
環境・まちづくり系専攻[1年]
大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身

就活をはじめる前に、私は何が得意で、どのような準備が必要なのかを知るために参加したインターンシップ。ペルソナ像の設定や、それに合う企画立案を考え、参加者や多くの社員さんを前に発表したことは、私にとって非常に良い経験になりました。このインターンシップを通して、プレッシャーに負けず自分の考えをきちんと伝えることの必要性を感じました。

ボランティア実習

ボランティア活動を体験し、倫理観や社会性などを育む

実習の受け入れ先などでのボランティア活動の実践から、事後報告までを受講生自らが企画・遂行する「ボランティア実習」。体験を通して倫理観や社会貢献の精神、公共性や社会性の意識を身につけることを目的としたプログラムです。



何事にも内向きであった私自身が自ら進んで行動し社会性を身につけることができました



西野 萌花 さん
心理系専攻[1年]
奈良県・育英西高校出身

「みんなの未来に役に立つ」という目標を持ち、企業や仕事の内容をこどもたちに知ってもらい機会として、「ヒョウタンキャンプ」や「くるみボタン」づくりに関する体験補助に携わりました。作業の多くはペアワークだったため、コミュニケーションが取りやすい環境の中、他大学からの参加者との交流機会にもなり、私自身も能動的な行動を身につけることができました。

チャレンジ精神を持つこどもを育てる野外体験施設で学んだ、個性の大切さ



石井 笑実里 さん
環境・まちづくり系専攻[4年]
香川県立高松桜井高校出身

こどもたちにキャンプの魅力や野外炊事などを教えている施設で、小学校低学年のチームをまとめるリーダーを務めました。こどもたちと一緒に、ピザを生地から作ったり、火起こしなどのキャンプ体験を通して、こどもたちの意思をどこまで優先するかを考え、個性を尊重することの大切さを学び、私自身も協調性やコミュニケーション力がついたと実感できました。

資格取得支援

充実の課外講座で資格取得を強力サポート

キャリアセンターでは資格取得のための課外講座を多数開講しています。キャンパス内で、大学生活に無理なく勉強しながらキャリアアップをめざすことができます。

- MOS対策講座
- TOEIC対策講座
- 宅地建物取引士試験対策講座
- 簿記検定対策講座
- 秘書技能検定対策講座
- ITパスポート試験対策講座
- FFP技能検定対策講座
- ビジネス統計スペシャリスト対策講座
- 色彩検定対策講座
- 公務員試験対策講座
- G検(ジェネラリスト検定)対策講座
- 他多数

卒業生インタビュー

一般社団法人 共同通信社

行動力を糧に、
記者という夢を叶えることができました



堀内 菜摘 さん
社会・マスメディア系専攻 2022年3月卒業
奈良県・奈良市立一条高校出身

記者になりたいと思ったのは、自らの意思で「社会を知る」をテーマに掲げ、各地を旅していた時にハンセン病の元患者の方から「次はあなたが伝えて」とバトンを受け取ったことです。多くの人にニュースをいち早く届けられる共同通信社の記者になりたい!と強く憧れていたので、内定を勝ち取ることができたことは今でも夢のようです。家族や先生だけでなく、旅先で出会った方にも支えられ続け、就活を乗り越えることができました。報道を通して一人でも多くの命や心を救いたいという強い志を胸に邁進していきます。

株式会社ゼンリン

在学中に得た思考力を生かし、
地図情報が持つ無限の可能性を社会に生かしたい



白井 孝樹 さん
社会・マスメディア系専攻 2020年3月卒業
大阪府・近畿大学附属高校出身

住みよい社会を構築するうえで重要な役割を持つ地図情報を、自治体や企業でより活用してもらえるよう営業活動をしています。また、防災・減災分野における地図情報の更なる活用方法を模索するべく、名古屋大学減災連携研究センターに受託研究員として所属し、活動しています。在学中に所属していたゼミでは、毎回さまざまなテーマをもとにディスカッションしてきました。「なぜ?」と思うことを多角的に深掘りする力が培われ、お客様が抱える課題をより明確に本質をとらえて把握するうえで大変役立っています。

大阪府寝屋川市立北小学校

遠回りしてつかんだ教師という天職
学んだことは決して無駄ではないと痛感しています



大川 航洋 さん
心理系専攻 2015年3月卒業
大阪府立山田高校出身

在籍していたゼミでは応用行動分析学を学んでいたので、児童一人ひとりに合わせてコミュニケーションを取るなど、習得したスキルを発揮できていると実感しています。実は、教師をめざしたのは周りよりも遅く、就活がスタートした頃。在学中に修得した単位を利用し、卒業後に小学校教諭一種免許を取得しました。私のモットーは、こどもたち全員が毎日の学校生活を楽しめること。予想もしない出来事が起きたりしますが、こどもたちの最善をめざし取り組めることにとてもやりがいを感じています。

国土交通省 近畿地方整備局

絶対に合格する!という
強い気持ちを胸にモチベーションを維持



酒谷 峻平 さん
環境・まちづくり系専攻 2022年3月卒業
大阪府・近畿大学附属高校出身

地域の活性化を図るには地域資源だけでなく、道路や河川を交通と結びつけて考えることが重要であると在学中に知り、地域づくりに携わる国土交通省に魅力を感じ志望しました。試験までの約1年間、公務員講座の先生方のアドバイスを参考に、筆記試験で合格できる力を身につけるため対策を強化。学習時間や進捗状況の管理に注意しつつ、絶対にまちづくりに携わりたいという強い気持ちを胸にモチベーションを維持。近畿地方という大きな規模のインフラを支えられることにとてもやりがいを感じています。

内定者インタビュー

YKK AP株式会社 内定

東日本大震災の経験から
より多くの人の快適な住環境を届ける仕事に従事



松崎 祐介 さん
社会・マスメディア系専攻[4年]
宮城県仙台第三高校出身

私は東北で東日本大震災を経験し、生活の質が与える影響を肌で感じました。その上で、人々の住環境に貢献する意欲は高く、就職活動においても、この点にこだわって行っていました。また、エントリーシートの質にも特にこだわり、一つひとつの出来事に対して、自分はどのように理解し、行動したのかを丁寧に表現することを心がけました。社会人になった時には、世界に通用する企業ブランドを背負い、より多くの人々に商品を提案する中で、快適な住環境を届けていきたいと思っています。

日本経済新聞社 内定

「想いを伝えたい人々」の声なき声を
世の中に伝えていきたい!



大倉 悠美 さん
心理系専攻[4年]
京都府立東宇治高校出身

国際問題や社会情勢など、何事に対しても常に考え抜くことを念頭におき、就職活動を続けました。時にはさまざまな境遇にいる人に話を訊くべく、全国を飛び回ることもありました。その結果、面接では経験に基づく想いを伝えることができたと感じています。また、目標においた目的や自分の意志に納得感を持ちながら向き合うことで、諦めずに目標を達成できたと考えます。社会人となり、記者として瞬間的な報道ではなく、継続的な報道を目標にしていきたいと思います。

日本放送協会 内定

就職活動で学んだことは
相手への気持ちや想いの伝え方そして想像力!



尾國 将大 さん
社会・マスメディア系専攻[4年]
兵庫県立伊川谷北高校出身

志望動機は、全国に放送局があり、より多くの人たちに広く情報を届けることが可能であるとともに、映像の可能性を感じる中、意義のある番組を世に出しているという点です。就職活動においては、エントリーシートを仲間に見てもらい、模擬面接も数えきれないほど繰り返しました。そのため自分の意見がどうすれば伝わるかという想像力を身につけることができました。多くの仲間や先輩からの応援のおかげでここまで成長できたと感じています。

農林水産省 近畿農政局 内定

農業の魅力をさまざまな人に広く再認識してもらい
地域活性化のお手伝いをしたい



皆谷 祐希 さん
環境・まちづくり系専攻[4年]
大阪府立刀根山高校出身

志望の動機は日本の農業を支えたいという思いからです。農業に興味を持ったきっかけが農作物の収穫体験でした。その後、大学で町おこしについて学んだことで、農業による町の活性化に関わりたいと考えました。就活対策として、学部主催の公務員講座を受講するなどの準備を行いました。その結果、就職活動前には他人に頼って主体的な行動ができていなかったのですが、就職活動が進むにつれて、自分から積極的に物事に対して向き合うことができたことが大きな進歩だと思っています。

就職先一覧 (2019年度卒業～2021年度卒業実績)

情報通信業

- 毎日新聞社
- 高知新聞社
- 日本放送協会
- TBSスパークル
- ソフトバンク
- 富士通 Japan
- NECフィールディング
- Sky
- 中日新聞社
- 西日本新聞社
- テイリースポーツ
- 奈良テレビ放送
- TOHOシネマズ
- 共同通信社
- 宣伝会議
- クオリカ

広告

- 博報堂プロダクツ
- J/R西日本コミュニケーションズ

建築業

- 大和ハウス工業
- 積水ハウス

- 一条工務店
- パナソニックホームズ
- アーネストワン
- 協和エクシオ
- 三井ホーム
- ヤマダホームズ
- 日本道路
- セキスイハイム近畿

製造業

- 村田製作所
- 日本電気
- やまみ
- 立川ブラインド工業
- 杏林製薬
- ニイタカ
- 富士通フロンテック
- 住友電装
- 大崎電気工業
- ロッテ
- クリナップ
- 山崎製パン
- 住江織物
- エーザイ
- アイカ工業
- 三和シャッター工業
- 栗田工業
- タイガー魔法瓶
- 三浦工業

運輸業・郵便業

- 西日本旅客鉄道
- 北海道旅客鉄道
- 東海旅客鉄道
- 阪急電鉄
- 近畿日本鉄道
- 鴻池運輸
- 日本貨物鉄道
- 大阪市高速電気軌
- 日本交通
- 日本通運
- 山九
- 阪急阪神エクスプレス

卸売業・小売業

- イオンリテール
- 阪急オアシス
- ヨドバシカメラ
- 赤ちゃん本舗
- 生活協同組合コープこうべ
- アダストリア
- 富士フイルムビジネスソリューションジャパン
- ライフコーポレーション
- オークワ
- 尾家産業
- コメリ
- 伊丹産業
- 新晃工業

- ネクスステージ
- ナフコ
- ジェイアール西日本商事
- クスリのアオキ
- 北陸コカ・コーラボトリング
- 日興商会
- 良品計画
- ユアサ商事
- マツモトキヨシホールディングス
- 吉野家ホールディングス
- サマンサタバサジャパンリミテッド
- 三井食品
- 東テク
- 日本アクア
- リコージャパン
- シャープマーケティングジャパン
- トヨタカローラ姫路
- トヨタカローラ南海
- カインズ
- ニトリ
- キタムラ
- 大阪スバル
- 第一興商
- PALTAC
- アスクル
- 伊丹産業
- 新晃工業

- ヤマダホールディングス
- ENEOSフロンティア
- 上新電機
- コスモス薬品
- 紀伊国屋書店
- 東海マツタ販売
- 万代
- 阪急阪神百貨店
- 因幡電機産業
- 日伝
- コーナン商事
- 京阪百貨店
- ビックカメラ
- あさひ
- メガネトップ
- ロック・フィールド
- 大阪ダイハツ販売
- ローソン
- コーセー化粧品
- コカラファインヘルスケア

金融業・保険業

- 日本銀行
- ゆうちょ銀行
- りそな銀行
- 静岡銀行

- 滋賀銀行
- 南都銀行
- 関西みらい銀行
- 紀陽銀行
- 広島銀行
- みずほ証券
- 明治安田生命保険
- 京都中央信用金庫
- 大阪シティ信用金庫
- 尼崎信用金庫
- 京都銀行
- 池田泉州銀行
- 但馬銀行
- 中国銀行
- 伊予銀行
- 日本生命保険
- ほけんの窓口グループ
- 京都信用金庫
- 近畿産業信用組合
- 北河内農業協同組合
- 大阪中河内農業協同組合
- 大阪泉州農業協同組合

教育・その他サービス業

- 関西医科大学
- 阪南大学

- 成学社
- マイナビ
- タリーズコーヒージャパン
- 叙々苑
- ドコモ・テクノロジ
- ECC
- さなる
- DMM.com
- イオンディライト
- 東武トップツアーズ
- ワールドインテック
- 日研トータルソーシング
- 土木管理総合試験所
- ワオ・コーポレーション
- クリーク・アンド・リバー
- ベネフィット・ワン
- 学研ホールディングス
- 日本品質保証機構
- りそな総合研究所
- アルインコ
- 総合警備保障
- セントラル警備保障
- メンバース
- 東大阪商工会議所
- 東大阪商工会議所

公務員・教員

- 防衛省
- 国税専門官
- 和歌山県庁
- 甲賀市役所
- 東大阪市役所
- 松原市役所
- 高石市役所
- 鳥取市役所
- 兵庫県警
- 和歌山県教育委員会
- 国土交通省海上保安庁
- 大阪府庁
- 香川県庁
- 大阪市役所
- 堺市役所
- 泉大津市役所
- 豊岡市役所
- 大阪府警
- 大阪府教育委員会
- 大阪市教育委員会

※順不同

4年間の流れ

基礎を培い、専門的に学び、研究テーマへ。
総合社会学部での4年間で、自分自身を進化させる学びの期間となる

1 年次

少人数制のゼミを中心に、
多様な分野の基礎を幅広く学ぶ

2 年次

各専攻に分かれての
学びが本格化し、
多様なものの見方を知る

3 年次

専門演習(ゼミ)での
研究がはじまり、
より専門的な学びに取り組む

4 年次

4年間の集大成として、
各自のテーマに基づき卒業論文、
卒業制作を手がけ、まとめる

基礎ゼミ

まずは総合社会学部の学びを知る

共通教養科目の中でも1年次前期から必修科目として設置している「基礎ゼミ」では、総合社会学部の考え方や基礎力を演習を通して学びます。専任教員が一丸となって指導にあたります。



総合社会学演習

交代制の指導で多角的な視点を養う

学部共通コア科目の「総合社会学演習」では、演習を通して各専攻の視点や研究スタイルなどの基礎を学びます。教員が交代して担当を務めるため、さまざまな見え方・取り組み方を習得することができます。



専門科目

テーマを絞った学びで専門性を高める

専攻ごとに学びを深めるため、体系的なカリキュラムを編成した専門科目では、総合社会学部の目的である「多様なものの見方」を総合化していく力を養います。



基礎講読・心理学実験・演習

より専門性の高い学びがスタート

2年次からは各専攻で演習形式の講義がスタート。1年次の基礎ゼミ、総合社会学演習での学びを土台に、自分の興味、関心のある専門分野について、より深く学びます。



専門演習(ゼミ)・心理学講読・卒業研究ゼミナール

コミュニケーションから確かな力を育む

ディスカッションが中心となる専門演習では、学生同士が協力し合い問題に対する解決策を探索するとともに、問題の本質を見抜く確かな力を養います。また、少人数のクラスで講義を行うため、表現力と理解力を高めることができます。



実習・フィールドワーク

現代社会が抱える問題としっかり向き合う

社会調査実習をはじめ、映像制作やカウンセリング実習など専攻ごとに多彩な実習講義を行います。講義で習得した知識を現場で生かすことができるとともに、さらに実践的な知識と技術を身につけることができます。また、現代社会における諸問題を肌で感じることは、次の学びのステップへとつながります。



卒業論文・卒業制作

自分なりの切り口や視点を見つける

学生一人ひとりが興味ある分野を研究し、その成果を論文などにまとめます。テーマは十人十色。これまでの学びを生かしつつ、新たに卒業論文などの作成に挑む経験は学生生活の財産の一つになります。



専門科目

共通教養科目

君の4年間をもっと深く面白く！

【学び力】
パワーアップ

学生と教員の距離が近い
対話重視の少人数教育

社会に貢献できる人材となるには、さまざまな素養が必要。企業が学生に求める社会人としての基礎力を、4年間の学生生活を通して身につけます。

さまざまな現場を体験するインターンシップで自分自身の実力や可能性、夢を再確認

行政機関からマスメディア業界・一般企業・NGOまで、さまざまな現場で実際の仕事や活動を体験。ビジネスマナーや社会で働く心構え、仕事に取り組む姿勢などを学ぶとともに、将来の進路について深く考え、見極める良い機会となります。

社会人基礎力を養い
企業が求める人材を育成

総合社会学部では“対話”を重視した教育を実施します。学生と教員、また学生同士が対話する密度の高い講義で、コミュニケーション能力を磨きます。

資格紹介

社会調査士

所定科目を修得し卒業時申請
社会調査士とは、インタビュー調査やアンケート調査の方法を学び、統計や世論調査の結果を批判的に検討することができる能力を持つ「調査の専門家」です。各専攻で定められた科目の単位を修得し、大学卒業時に一般社団法人社会調査協会に申請すれば社会調査士資格を取得できます。

公認心理師

所定科目の修得に加え、卒業後、
実務経験または修士課程の修了が必要
公認心理師とは、保健医療、福祉、教育などの分野で心理的支援を行うための国家資格です。学部で所定の科目を修得し、卒業後に実務経験を積むか、大学院修士課程を修了することで国家試験の受験資格を得ることができます。

測量士補

所定科目を修得し
在学時に受験資格が得られる
測量士補は、測量法に基づく国家資格です。文系の学生にとって若干ハードルは高いですが、所定の科目を履修して受験した在学生が合格しています。将来的に、まちづくりや不動産関連業務への専門性の広がり期待できます。



在学中に測量士補の資格を取得

総合社会学部の専攻紹介

総合社会学部は、社会の「今」を学ぶ学部。3つの専攻から、自分の興味を深めていこう。

01

総合社会学科

社会・マスメディア系専攻

現代社会をあらゆる角度から考える

現代社会コース

さまざまなアプローチで複雑な現代社会を読み解く。

マスメディアコース

文字の中に、映像の中に、人間が生きている
“ニュースの送り手”になる。

※3年次からのゼミ選択によりコース分け

1学年
募集人員

238人

将来の進路

- マスメディア(放送・新聞・出版・広告など)
- 企業の広報・調査部門
- 公務員
- 中学校・高等学校教員
- 教育研究機関職員
- 大学院 など

目標とする資格・検定

- 社会調査士
- 中学校教諭一種(社会)
- 高等学校教諭一種(地理歴史・公民)
- 司書 など

P.15へ

02

総合社会学科

心理系専攻

行動や言葉からヒトの心を科学する

ヒトとヒト(人間関係)の心理学

社会的行動、集団・社会・文化の中の個人の行動、
他者が個人に与える影響を学ぶ。

成長と発達(生涯発達)の心理学

ヒトの行動や心的過程の変化を、発達や成長、
進化の面から理解する。

ヒトと環境(行動・生態)の心理学

ヒトがどのように環境から意味のある情報を得たり、
環境に働きかけているのかを学ぶ。

1学年
募集人員

136人

将来の進路

- 企業でのリサーチ・企画広告・人材開発・人事労務関係
- 医療・教育相談機関・福祉関係機関などでの心理職
- カウンセラー
- 司法・矯正機関などでの専門職
- 公務員(心理職・福祉職)
- 小学校・中学校・高等学校教員
- 大学院 など

目標とする資格・検定

- 公認心理師
- 認定心理士
- 社会調査士
- 中学校教諭一種(社会)
- 高等学校教諭一種(地理歴史・公民)
- 司書 など

P.19へ

03

総合社会学科

環境・まちづくり系専攻

持続可能な社会づくりを研究する

都市・地域分野

都市計画やまちづくり、地域産業など都市や
地域を元気にする方法について学ぶ。

自然環境分野

河川や土壌、緑地、生態系、気象など
自然環境について学ぶ。

環境政策分野

持続可能な地域づくり、社会づくりのための
政策や手法について学ぶ。

地理情報分野

地理情報システムやリモートセンシングなどを
用いて空間情報を分析をする手法を学ぶ。

1学年
募集人員

136人

将来の進路

- 企業の環境マネジメント部門・環境分析部門
- 都市計画・環境・建設コンサルタンの環境部門
- 不動産業
- 建設業
- 情報関連企業
- 環境NPO
- まちづくりNPO
- 公務員
- 中学校・高等学校教員
- 大学院 など

目標とする資格・検定

- 社会調査士
- 地域調査士
- (上級)環境マネジメント実務士
- GIS学術士
- 測量士補
- 中学校教諭一種(社会)
- 高等学校教諭一種(地理歴史・公民)
- 司書 など

P.23へ

※募集人員は2023年3月現在のものです。

現代社会コース



人と人との関わり方、人と現実との関わり方の中に社会がある



社会の動きの根源に、社会ネットワークの力がある



鈴木 伸太郎 教授



辻 竜平 教授

私たちの生き方は知らず知らずのうちに社会に規定されています。しかし、社会も私たちの生き方の変化によって変容していきます。コミュニケーションを軸としながら社会と私たち自身を考え、誰もが日常接する他者や現実をもっとよく知り、より深く味わえるような道を模索したいと思っています。

生産性の低い組織を改善する、社会の格差や国際紛争をなくすなど、よりよい社会を構想するためには、社会がどのようなメカニズムで動いているのかを知り、その分析法を学ぶことが重要です。さまざまな状況におけるメカニズムを駆動するものの一つが、社会ネットワークの力です。その力について理解し、汎用性の高い分析法を身につけてみませんか。

主要担当科目

社会学史、コミュニケーション論



地域のなかで、あなたが成長の機会を得るためには？



松本 行真 教授

「結果にコミットする」はよく知られた広告ですが、ボランティアなどで皆さんが地域に入るとき、そのようなこと（どんな人たちに／どのような方法で／何を与えたか）を考えたことはありますか。「お客」としての立場ではなく、「提供する」側として上記の問題を考えてみてはどうでしょうか。そこに成長のヒントが隠されていると思います。

主要担当科目

都市・地域論、メディアと地域社会



あしたの予感―それはつねに現場にあります



自分の目と耳で集めた情報を基に、東南アジアの環境問題を考える



西尾 雄志 教授



鈴木 光祐 准教授

私が所属するNGOの先輩の言葉。この活動を続ける理由は何ですかと問われ、こう答えました。「あした出会う人が、もしかしたら、わたしの人生を変えてしまうかもしれないという予感（それが活動を続ける理由です）」これから人生を切り開く皆さんには、こんな予感を持って、大学生活を送ってほしいと思います。

東南アジアの環境問題をテーマにしています。東南アジアの人々と私たちが協力し合って、より良い環境を生み出すためにはどうすればいいのか。「歩く、見る、聞く」ことから自然や社会、文化を理解し、持続可能な社会の在り方を考えています。東南アジアや環境問題、海外調査に興味のある人を歓迎します。

主要担当科目

NPO/NGO論、市民社会論



地球の水の起源は？生命が誕生したきっかけとは？地球には多くの謎がある！



ソフィア リカフィカ パトリック Sofia Lykawka Patryk 准教授

地球は宇宙の故郷である。だが、地球はいつ、どこで、どのように形成されたのか？また、映画の中では小惑星が必ず地球に衝突する（SFではない）。それはいつなのか？私の専門である地球惑星科学ではこうしたテーマの謎に迫っている。宇宙の不思議と天文学・科学の影響を社会の視点で考えてみる。真実のみを追い求めよう。

主要担当科目

科学的思考法、天文学と文明



アニメ聖地巡礼、ゾンビや2.5次元舞台、ゲームに図書館、動物園…なんでも研究対象に！



日常の新たな側面を発見する楽しさを知る



岡本 健 准教授



齋藤 暁子 准教授

私たちはスマートフォン片手に、日タイインターネットに接続しながら暮らしています。VR (Virtual Reality) 技術で物語の世界に没入する体験もできます。そんな「今」の観光（人の移動）や、人、モノ、場所の「つながり」はどうなっていくのか。最新事例を学術的に分析する力を身につけて、一緒に現代社会の理解を深めましょう。

これまで、家族介護や地域の子育て支援策の検討など、家族や福祉に関連するテーマについて研究をしてきました。社会学は、家族などみなさんが「当たり前」だと思っていることの別の側面を見つけないことができる学問です。社会学の視点を身につけて、固定的な観念から自由になる楽しさを経験してください。

主要担当科目

移動と社会、メディア社会論



現地調査をし、アジア・アフリカの政治・社会問題を明らかにする研究をしています



岡野 英之 准教授

研究者とは物事を調べるプロフェッショナルです。物事を調べる方法を学ぶことは社会に出てからも役に立つし、日常生活にでも役に立ちます。授業では、グローバル 이슈や国際情勢を題材に、世の中で何が起きているのかを探索するためのノウハウを、皆さんには学んでほしいと思っています。

主要担当科目

国際関係論、社会調査実習A・B



これまで感じた疑問をもとにデータで社会を「診断」しよう



豊永 耕平 講師

子どもが生まれ育った家庭環境の違いによって格差が生じる教育格差の問題や、労働市場の学歴間格差の問題を専門にしています。教育や労働に関するトピックは自分の狭い範囲の経験をもとに語られがちです。これまで感じてきた疑問を大切にしながらも、何らかのデータ（エビデンス）に基づいて議論する力を身につけてほしいと思っています。

主要担当科目

教育と社会階層、仕事と社会格差



1件目『人形筆談』
2件目『大切にしたい』
3件目『この星に生まれたからには』
4件目『軽く光る方法』
5件目『私に選ばれた作文』

マスメディアコース



広告コミュニケーションは、さまざまな世界へつながっています



放送そして番組制作についてさまざまな形でアプローチしていきます



山本 良二 教授



杉浦 徹 教授

広告会社で36年間、クリエイティブ担当として仕事をしてきました。企業や商品やブランド、時代や社会や人々の気持ち、ことばやデザインやメディアなど、さまざまなことについて一緒に考えていきましょう。答は一つではありません。皆さん一人ひとりの中に、答があるのです。

関西の放送局でテレビ・ラジオの制作を中心に仕事をしてきました。常に世の中と向き合い影響力の強い放送の世界は刺激的・魅力的かつ責任重大です。時代が変化しメディアの形が変わっても、放送が担う役割の重要性は変わりません。これからの放送を理解したい人、それを担う意欲のある人と会えるのを楽しみにしています。

主要担当科目

広告論、PR論



「書く仕事」をめざす人―一線の記者とともに表現力を身につけよう



二木 一夫 教授

「書く仕事」をしたいという学生が研究室にやってきます。記者か、編集者か、文筆家か。漠然としていてもかまいません。活字メディアをめざす人に、身につけてほしいのは「見る」「聞く」「読む」「書く」「話す」。この基本動作と一緒に伸ばしましょう。記者歴33年のキャリアを生かして、あなたの将来をアシストします。

主要担当科目

現場からの新聞論、日本語文章力養成



世界中でいま何が起きているのか。それを知って、発信できる人になろう



映像コンテンツを核に、人の心を動かし、つなぎ、「コトづくり」を実践しよう！



金井 啓子 教授



村松 秀 教授

メディアの世界は日本国内で完結しているわけではありません。世界の出来事を知り、情報の受信・発信能力を磨き、メッセージを発信しましょう。海外でも記者として働いた経験を生かしつつ、みんなをサポートします。

公共放送で番組制作を30年、またライブや科学フェスなども手がけてきました。メディアが激変する中、映像コンテンツはその重要性を増しています。社会と積極的にかかわり、映像を核にアート、音楽、科学などを紡いで、人々の心を動かす「コトづくり」をぜひともに考え、実践していきましょう。

主要担当科目

ジャーナリズム論、日本語文章力養成



※教員組織は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

卒業論文のテーマ例

- ▶ 時代の流れから見る『流行語』と『若者言葉』
- ▶ ジャニーズにおけるネットマーケティングの影響と成長
- ▶ 戦争ドラマからみる太平洋戦争の伝え方
- ▶ 新しい教育課程のためのコミュニティ・スクールの導入に関する考察
- ▶ 大学生におけるファッション購買行動とソーシャルメディアの関係性について
- ▶ 応援広告と駅広告の未来
- ▶ 日本におけるヤングケアラーの問題
- ▶ パレスチナ・イスラエル間の紛争と交渉の歴史に関する考察
- ▶ 人間がゴキブリを嫌うメカニズムの考察
- ▶ 日韓アイドルのジェンダー視点からの比較検討
- ▶ 発達障がいと大学生活
- ▶ 人類移住計画の現状と課題
- ▶ 日本のブラック校則と日本社会の同調圧力の関係性について
- ▶ 恋愛ソングからみる恋愛傾向の変化
- ▶ 日本人と中国人の中国製品と日本製品に関するコメントの比較分析
- ▶ 阪神はなぜエラーが多いのか
- ▶ 有馬形筆から見る創られた伝統の考察
- ▶ Instagramの利用における対人ストレス
- ▶ 日本におけるLGBTQ作品の変遷と課題



卒業制作作品「彼女との7日間」から

02 心理系専攻



漆原ゼミ（心理系専攻）のセラピー犬、フルフル。
アニマルセラピーの研究や、大学内でのセラピー犬活動に協力してくれます。

大山 友子 さん 心理系専攻[4年]
大阪教育大学附属高校平野校舎出身

人が生み出す社会問題の本質に、心理学を学ぶことで近づきたい

高校生のころから心理学に興味がありました。ニュースで取り上げられていた児童虐待の事件について考える中で、児童心理などを学び、将来は児童相談所などで働きたいと思うようになり、心理系専攻を選びました。また、ACADEMIC THEATERなどの設備が充実しているキャンパスや、総合大学ならではの、さまざまな考え方を持った人たちとの出会いなどに魅力を感じました。心理学には、幅広い研究領域があり、それらをまんべんなく体系的に学べるのがこの専攻の特色です。基礎から学び、応用に進む中で、多方面から観察する力を身につけ、犯罪心理学や人格心理学も追求し、将来に役立てていきたいと思います。

大山さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	人権と社会1	英語演習1	韓国語総合1	英語演習1	情報処理
2	住みよい社会と福祉	生涯スポーツ1	教職入門	心理学概論	オーラルインクリッシュ1
3			基礎ゼミ	総合社会学概論	
4	心理学入門		暮らしのなかの憲法		社会科学と心理学
5					

目標とする
資格・検定

■ 公認心理師 ■ 認定心理士 ■ 社会調査士 ■ 中学校教諭一種(社会) ■ 高等学校教諭一種(地理歴史・公民) ■ 司書 など

心理学は「心の科学」 行動と心の動きや変化を科学的に追究する

表面に現れた人の言動を通して、心の動きや変化(これを心的過程という)を知ろうとする。この行動と心的過程を科学的に研究するのが心理学です。人は「受精ー誕生ー成長ー発達ー死」という過程(動物としての進化の過程も含む時間軸)のどこかにいます。時間軸のどこにいても、私たちの周辺には人々がいる空間があります(空間軸)。そして、空間には物理的環境も含まれており、私たちは環境から情報を得たり、環境に働きかけたりしています。心理学は非常に幅広い学問であり、このような時空間的存在である人間の行動や心的過程を研究する基礎領域と、現実場面で生じているさまざまな問題の解決に基礎研究の成果を応用・実践する応用領域に分かれます。

幅広い領域の心理学を学び 科学的な見方、心理学的な考え方を深める

心理学の研究領域は広く多岐にわたりますが、心理系専攻ではそれらに対応する科目と教員をまんべんなく配置しているのが特色です。カリキュラムでは、心理学の歴史・方法論・概論などの講義をはじめ、実験や実習、統計などの科目を通して観察・実験・調査を行い、そこから心を科学的に研究する基礎を育成します。その上で自ら関心のある心理学領域を探り、3年次から各領域に分かれてゼミがスタート。ゼミでは、人が周りの世界をどのようにとらえるかといった知覚や認知に関する実験、社会的関係の中でどのように行動するかといった調査、そして行動がどのように形成され、どのように不適応などの問題が生じるかといった研究などを行い、卒業論文にまとめます。

カリキュラム

基礎と応用の連続性を意識した体系的な学びで 科学的な人間理解と応用・実践的な力を習得

着実な基礎的研究の蓄積に基づいた理解が必要な本専攻では、基礎領域の研究と実践的な臨床・応用活動の連続性を意識したカリキュラムを用意。心理学に必要な基礎を「専門基礎科目」で、より専門的・実践的な心理学を「専門発展科目Ⅰ・Ⅱ」で学びます。

専門基礎科目	専門発展科目Ⅰ	専門発展科目Ⅱ	専門特別科目*
心理学概論A 心理学概論B 心理学研究法 心理学入門 人間科学特殊講義A 人間科学特殊講義B 心理学史 心理学統計法1 心理学統計法2 心理学統計法3 心理測定法 実験プログラミング演習 コミュニケーション心理学実習 心理学実験A 心理学実験B	知覚心理学 認知心理学 学習行動論 行動発達学 発達心理学 社会心理学 家族心理学 犯罪心理学 健康心理学 産業心理学 臨床心理学概論	知覚・認知心理学 神経・生理心理学 情報処理心理学 学習・言語心理学 行動・発達心理学 比較行動学 進化心理学 社会・集団・家族心理学 感情・人格心理学 司法・犯罪心理学 健康・医療心理学 産業・組織心理学 教育・学校心理学 障害者・障害児心理学 福祉心理学 人体の構造と機能及び疾病 精神疾患とその治療 心理学的支援法 心理的アセスメント 関係行政論 心理学研究基礎 心理学講読 心理学フィールド実習 演習1A 演習1B 演習2A 演習2B 卒業論文	公認心理師の職業 心理演習 心理実習 *公認心理師の資格取得をめざす学生のみ受講する科目です。 インターシップ科目 エリア実践活動Ⅱ

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。



PICK UP! 1

心理学実験A 実験を通して、 心理学研究の基礎を学ぶ

心理学の入門として知覚の現象を取り上げながら、心理物理学的測定法の基礎を学習。学生同士で協力して実験を行います。

PICK UP! 2

家族心理学

最も身近な存在である 家族を深く考察する

家族として生まれ、巣立ち、家庭が消滅していくサイクルの中、人はどんな課題に直面するのか。家族についての理解を深めます。

PICK UP! 3

犯罪心理学

社会環境の観点から、 犯罪の発生原因を解明

犯罪が起こる理由は、個人の性格だけでは説明しきれません。社会的環境に目を向けて、犯罪が生じる原因に迫ります。

PICK UP! 4

健康心理学

普段の行動が与える 心・体への影響を研究

生活習慣である運動、食事、睡眠は、健康にどう影響するのか。メンタルヘルスの維持・増進に焦点を当てて健康行動を理解します。



在学生インタビュー

メンタルコーチの重要性が高まる中、 心理学で得た知識を生かしたい!



福岡 慶也 さん
心理系専攻[2年]
兵庫県立洲本高校出身

分野ごとの心理学の授業を通して、多角的な視点から人の心について学べます。臨床心理学概論では症例を交えながら心の疾患や治療について学ぶことができ、他の科目でも人の心について、それぞれ異なった視点から学べます。将来、e-sportsにおいて心理学の知識を生かしたいとも考えています。

他者との関わり、自分との関わりに 心理学を生かすことが可能です



富田 桃菜 さん
心理系専攻[2年]
大阪府立富田林高校出身

目に見えない「心」を客観的にとらえる「科学」という文理の垣根を超えた特徴を持つのが心理学。その心理学の各分野を1年次で満遍なく学んだ上で、2年次では自身の興味のある分野を追求できることが魅力です。多種多様な分野に出会えること間違いなしです。

充実したカリキュラムで 早くから幅広い心理学が学べます



小林 悠香 さん
心理系専攻[4年]
大阪府・上宮太子高校出身

1年次から幅広い分野の心理学について学ぶことができるので、自分の可能性を広げられると感じ、入学しました。進化心理学では、人間とはどのようなものなのかを生物の視点から考察。教員方が親切で、親身になって疑問点を一緒に考え解決に導いてくださいます。

学科・専攻紹介



互いに尊重し合える関係を作ること、それはどのように可能なのでしょう？

堀田 美保 教授

人と人が互いを尊重し合える関係、そしてそのような関係を築くためのコミュニケーションとはどのようなものなのでしょうか。果たして、それは可能なのでしょうか。対等な関係、平等な分配、公正な手続きなどについての心理学理論や、調査や面接から得られるデータに基づき、考えていきます。

主要担当科目

心理学史、社会心理学



児童生徒支援の在り方と「からだの感じ」を大切に心理療法を研究

小泉 隆平 教授

思春期・青年期のこどもとその保護者を対象にした心理療法の方法や、不登校など学校教育の中で生じている課題への対応方法を通して人とかかわりを考えています。また、心理療法において「からだの感じ」からコトバやイメージが生まれてくるプロセスを研究しています。

主要担当科目

教育・学校心理学、公認心理師の職責



ヒトと動物の行動のふしぎと、ヒトと動物のより良い関係について研究

漆原 宏次 教授

ヒトや動物の行動が、経験によってどのように変化するのか、なぜ変化するのか。ヒトと動物の行動にはどんな共通点があり、また相違点があるのか。これらの問題を広く取り扱う、学習心理学が専門です。また、動物とかかわりによって生まれるポジティブな効果(アニマルセラピー)についても、愛犬と一緒に研究しています。

主要担当科目

心理学概論A・B、学習・言語心理学



環境に適応するためにどのような行動を身につければ良いのだろうか？

大対 香奈子 准教授

私たちは経験を通してあらゆる行動を獲得しています。適切な行動も不適切な行動も、すべて学習され形成されたものと言えます。行動が形成されるメカニズムを分析し、「より適応的な行動をどのようにすれば身につけられるか」ということについて、応用行動分析や行動療法の視点から研究しています。

主要担当科目

コミュニケーション心理学実習、学習行動論



心地良いデザインのものを使っている時、心や体は具体的にどんな反応をしているのか？

佐藤 望 准教授

モノの使いやすさにかかわる生理・心理的な要因について研究しています。具体的には、モノを使っている時の心拍数、気分、作業効率などを測定して使いやすさを評価します。結果に基づいて、より使いやすいモノのデザインを考案する過程では難しい課題に直面しますが、研究の醍醐味を感じ取ることができます。

主要担当科目

心理学実験A、産業心理学



運動が心と体とに与える影響と、心の状態が体の動きに与える影響の双方を研究

直井 愛里 准教授

心身の健康と身体活動のかかわりについて心理面と環境面から評価し、定期的な運動がどのように心身の健康に影響しているかを研究しています。また、心理スキルトレーニングが、スポーツ選手のパフォーマンスや健康に与える効果についても調べています。

主要担当科目

健康心理学



気持ちを上手にコントロールするための認知的、行動的スキルとは？

本岡 寛子 教授

困難に直面して落ち込んだり不安になった時、どのようにそこから抜け出そうとしていますか。上手に抜け出せる時もあるけれど、なかなか抜け出せない時もありますよね。その理由の一つとして、問題に対する考え方や対処行動に違いがあるようです。問題解決力と気持ちの関連を認知行動療法の視点から研究しています。

主要担当科目

臨床心理学概論



重い病にかかった患者さんご家族に、心理学はどんな貢献ができるだろう？

塩崎 麻里子 教授

がん患者さんと家族が、それぞれに自分らしく関病できるよう心理学を生かしたいと考えています。具体的には、患者さんと家族間のサポートがうまく機能しない場合や、治療の意思決定に対する遺族の後悔を取り上げて研究しています。患者さんや家族から教えてもらえること、そこから見えてくることがたくさんあります。

主要担当科目

いのちの尊厳、家族心理学



心の働きの本質をとらえること。簡単には解決できないから面白い

遠藤 信貴 准教授

私たちは日常生活において常に状況に応じた適切な行動をとることができますが、それは過去に経験した出来事を知識として取り込み、その知識を適切に利用することができるからです。この一連のプロセスをどのようにすれば効率化できるのかという問題について、記憶や学習、注意といった側面から研究しています。

主要担当科目

心理学研究法、認知心理学



こころの動きを理解し、「こころのケア」を実践するにはどうしたらいいのだろうか？

奥野 洋子 准教授

私たちは悩んだり、悲しんだり、傷ついたりしても、気持ちが安らいだり、前向きに考えられるようになったり、こころが癒されたりします。傷ついたこころをケアする実践を通して、「こころのケア」の方法やプロセスと、「こころのケア」を実践する人たちの「こころのケア」について研究しています。

主要担当科目

発達心理学、心理演習



仲間や家族・地域住民との人間関係を軸に、集団非行が起る過程を探る

中川 知宏 准教授

集団非行について2つのテーマをもとに研究しています。1つは、仲間とどのような相互作用過程を経て非行に関与するようになるのかということです。もう1つは、反社会的な仲間に愛着を持つのはなぜかということです。これらのテーマを、仲間関係と周囲の人間関係(同級生や地域住民など)の視点から検討しています。

主要担当科目

心理学実験B、犯罪心理学



ヒトの心の進化を探る。ヒトと動物の行動を比較して、考える

上野 将敬 講師

ヒトの心は、なぜ、どのように進化してきたのでしょうか。ヒトの心の進化的基盤を解明するためには、ヒトとヒト以外の動物の類似点や相違点を調べることが有効です。ヒトやヒト以外の動物の行動を観察することで、人の心の働きについて、生物としての観点から考えます。

主要担当科目

進化心理学、比較行動学

※教員組織は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

ゼミ紹介



さまざまな心理的課題を持つこどもたちに対する支援や心理療法を研究します

表面化されていることだけに頼らないことが心理学において重要です。一つの問題に対する要因を決めつけてしまうと、問題の本質を見失ったり、新たな課題に気が付けなくなったりします。心理学に限らず、何事も内の部分を知り、全体をとらえ判断することが重要であると考えます。

仲間や教員とのコミュニケーションが活発なゼミです。卒業論文のテーマに関する過去の文献や、さらなる知識を深めています。



谷岡 志保さん
心理系専攻[3年] 大阪府立布施高校出身



霊長類の社会性や社会的認知能力に関する行動学を研究しています

ゼミ仲間とは真剣勝負の授業とともに、オフタイムにおいても常に交流を行うことで情報交換を行っています。その中で、研究テーマでもあるヒトの行動観察や心情変化を常に感じ取る習慣が身につきます。

論文を読むことを通して、情報を単に受け入れるだけでなく、批判的に解読する習慣を得ました。



吉若 さくらさん
心理系専攻[3年] 大阪府立久米田高校出身

卒業論文のテーマ例

- ▶ ポジティブ・ネガティブ表出誇張による情動喚起度の非対称性について—表情フィードバック仮説に基づく検証—
- ▶ 仮想空間における植物の設置が会話の促進に及ぼす影響
- ▶ ニホンザルにおける母親から1歳児への攻撃がもたらす利益
- ▶ 逆境的小児期体験がメンタライジング能力に与える影響について
- ▶ アサーティブネスが就職活動ストレスに与える影響—尺度の作成および影響プロセスの解明—
- ▶ 学習支援を中心とした塾でのボランティアのバーンアウトとその要因
- ▶ 高校生アスリートにおける動機づけとソーシャルサポートの関連性—ストレス反応、精神的健康に着目して—
- ▶ 怒り表出傾向に関わる信念が対処方略と全般的傾向に及ぼす影響—怒りの制御に着目して—
- ▶ 若者の老いへの不安を形成する要因の検討—曖昧さ、主観年齢、時間展望に着目して—
- ▶ 小学校教師のクラスルームマネジメントスキルに関する自己評価と行動観察との関連性
- ▶ 他者の悪事を正当化するのはなぜか—集団成員性の影響—
- ▶ ふれあいを伴うドッグセラピーと伴わないドッグセラピーの効果の比較

毎年12月中旬に卒業論文の口頭試問と発表会を実施しています



大石 葵衣 さん 環境・まちづくり系専攻[1年]
大阪府立岸和田高校出身

地域の住民と直接的に関わり、住みやすいまちづくりを担いたい

私は、昔ながらの商店街やスーパーの閉鎖や、閑散とした雰囲気を感じてきました。その上で、そのような地域の現状を変え、老若男女全ての人々が住みやすいまちづくりに私自身が関わっていきたいと思い、この専攻に入学しました。講義では、近代化によって起こってしまう問題などを学び、住民主体のまちづくりとはどのようなものであるか、考えを深めています。また、情報リテラシーの授業では、地理情報システム（GIS）の演習で空間データについても学んでいます。さらに同じ学部内の他専攻の科目履修も可能なため、社会・マスメディア系専攻の授業も受け、学びを深めることができたことも魅力でした。これらの学びを生かし、将来は地域住民との直接的な関わりを持ち、住みやすいまちづくりを担うことができる公務員を志望しています。

大石さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		英語演習	韓国語総合1		
2	人権と社会1		オールラウンドイングリッシュ	総合社会学概論A	ポスト近代社会論1
3			社会学概論		情報と環境・社会
4	環境・まちづくり概論A	国際社会学			情報処理
5	基礎ゼミ				

目標とする 資格・検定

- 社会調査士 ■ 地域調査士 ■ (上級)環境マネジメント実務士 ■ GIS学術士
- 測量士補 ■ 中学校教諭一種(社会) ■ 高等学校教諭一種(地理歴史・公民) ■ 司書 など

持続可能な環境づくり・地域づくりを 総合的に学習する

環境・まちづくり系専攻は、具体的なまちや地域を対象に、持続可能な社会づくり・環境づくりのための知識や技術を学習します。地理学、環境情報学、都市・地域計画学、環境政策学を援用しながら、具体的に地域を対象として、文化や産業・社会・環境といった地域特性を調査・分析、環境に配慮し、元気が持続する地域づくりに生かしていきます。また、都市・地域計画学や環境政策学の知識を活用しながら、持続可能なまちづくり・環境づくりを推進するための計画・政策をつくる能力を養います。講義科目だけでなく、演習やゼミ、卒業研究などを通して実践力を身につけます。

カリキュラム

より良い都市・地域を創造するための基礎知識を学び、 演習を通して実践力を養成する 体系的なメニューを用意

「専門基礎科目」では、より良い都市・地域を創造するための基礎知識を広く身につけます。その後、「専門発展科目」では、自らの興味にしたがって分野ごとの専門性を高めていきます。また、地理情報システムや社会調査・地域調査の技法を身につけ、分析力を養います。

	専門基礎科目	専門発展科目
概論	環境・まちづくり概論A 環境・まちづくり概論B	
演習	情報リテラシー演習 演習1 演習2 演習3 演習4 卒業研究ゼミナール1 卒業研究ゼミナール2 卒業研究ゼミナール3 卒業研究ゼミナール4 卒業論文	
社会システム	ポスト近代社会論1 ポスト近代社会論2	
都市・地域	地域経済論1 都市・地域計画論1 まちづくり論1 PICK UP! 1	都市・地域計画論2 地域経済論2 まちづくり論2 都市・地域計画論3 地域経済論3 まちづくり論3
自然環境	自然環境論1 地球環境論1 自然地理学1 PICK UP! 2	自然環境論2 自然地理学2 エネルギー論 地球環境論2 自然地理学3
環境政策	環境政策学1 PICK UP! 3 環境計画論1	環境政策学2 環境計画論2 資源循環論 環境政策学3 環境計画論3 環境教育論
地理情報	地理情報システム1 PICK UP! 4	情報と環境・社会 デジタル処理演習 空間情報処理論 地理情報システム2 地理情報システム3
調査論	統計学の基礎	数理的思考 地域・環境調査論 地域・環境統計学 ファシリテーション
特別講義		特別講義1 特別講義2 特別講義3 特別講義4
インターンシップ		エリア実践活動Ⅲ

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

在学生インタビュー

将来は学んだGISを生かし 社会生活のさらなる向上につなげたい！



草原 睦也 さん 環境・まちづくり系専攻[3年]
熊本県立第一高校出身

授業では、地理情報システム（GIS）や社会調査、統計、分析手法を通して、都市や農村の環境をはじめ、政策や経済など幅広く学んでいます。特に、GISを深く学べたことは魅力と感じます。学んだことを生かして、将来は国家公務員や地方公務員を志望しており、社会生活のさらなる向上に寄与したいと考えます。

地域創造や地方創生について 包括的に学べるのが魅力！



水上 亮輔 さん 環境・まちづくり系専攻[3年]
富山県立砺波高校出身

授業では幅広い分野が履修でき、自らの知識の幅を広げられることが、この専攻の強みだと感じます。その中で、地域調査の手法や地域経済の流れについてはもちろん、手法としてのGISの使い方を学んでいます。研究室では、調査地に向き、住民の方に聞き取りを通して民俗の文献調査を行いました。

将来は「半農半X」という 新しいライフスタイルに憧れます！



濱田瑞穂 さん 環境・まちづくり系専攻[3年]
和歌山県・近畿大学附属新宮高校出身

地元を元気にしたい！地域を活性化をしたい！との夢から、この専攻を選択しました。GISや測量R言語、ハザードマップの作成を学ぶとともに、農村計画や地域デザイン作成にあたり定期的に淡路島や集落に向き、フィールドワークを行っています。そして、集落移住を希望する方々に対する冊子の作成に挑んでいます。

環境づくり・まちづくりを企画・実施するための 実践力を身につける

より良いまちづくり・環境づくりには、まず、地域にある課題を抽出、明確化するための「発見力」が必要です。また、社会状況や地域特性を客観的にとらえるための「情報収集力」「分析力」が求められます。さらに、地域特性を生かし、創造的なまちづくり・環境づくりを行うためには「企画力」「創造力」が重要です。こうした企画をアピールするには「プレゼンテーション能力」も必要となります。環境・まちづくり系専攻では、地域調査士や環境マネジメント実務士、GIS学術士、社会調査士、測量士補などの資格取得も視野に入れながら、実践力養成のためのプログラムを用意しています。

PICK UP! 1

まちづくり論1 まちづくりに不可欠な理論を 実践的に学ぶ

先進的な活動から普遍的な活動へと転換期を迎えている現在のまちづくり。その理論を学ぶだけでなく実践で役立つ手法まで考えます。



PICK UP! 2

自然地理学1 まちづくりの背景となる自然環境を 研究し、未来に生かす

気候や地形など自然環境を生かしながら、人はまちを形成してきました。さらなる発展や防災・環境問題に役立つ基礎知識を学びます。



PICK UP! 3

環境政策学1 環境政策を理解するための 基礎知識を習得

環境政策の歴史から始めて、環境と社会のかかわりについても深く考察。環境政策の具体的な展開を学ぶための基礎づくりが目的です。

PICK UP! 4

地理情報システム1 まちづくりに役立つ 空間的特性の読み取り技法を学ぶ

「地理情報システム（GIS）」は、地域特性の分析やまちづくりに欠かせないツール。実例を用いながらデータの活用技法を学びます。

学科・専攻紹介



実際のまちづくりや環境デザインにかかわり、その実践的な知識・経験を研究に生かす

久 隆浩 教授

まちづくりや都市計画、環境デザインの研究・実践を行っています。研究室の中での研究ではなく、実際の現場に出かけ地域の住民の方々と一緒にまちづくりを行ったり、地域の環境づくりや計画づくり、環境デザインを行政や事業者の方々とともに行い、その経験を研究に生かしています。

主要担当科目

ポスト近代社会論 1・2、都市・地域計画論 1・2・3

環境・まちづくり系専攻



政策的、費用的な側面から環境問題へのアプローチを考える

藤田 香 教授

環境政策と費用負担について、環境税を中心に、日本、スウェーデン、中国などの研究をしています。講義では、知ること、自分のこととして考えること、小さな一歩を踏み出すこと（参加し、かかわること）を大切にします。一番大事なことは、皆さんがこれからどのように生きるか、について考え、行動することです。一緒に考えてみませんか。

主要担当科目

環境政策学 1・2、地域経済論 3



行政経験をふまえたより良い環境・まちづくりの研究を進めています

石原 肇 教授

地方行政機関で25年にわたり環境保全、産業振興、災害対策などの職務に携わってきました。大学教員になってからは中心市街地活性化、公民連携などに対象を広げています。環境・まちづくりの研究を進める上で、現状を把握するための地域調査は不可欠です。より良い環境やまちの創造に向けて、現場に出ることからはじめましょう。

主要担当科目

地域・環境調査論



人にやさしいまちづくりで住み続けられるまちを考える

北川 博巳 准教授

高齢者社会の今、活力ある福祉のまちづくりについて、バリアフリー・ユニバーサルデザインや地域の移動手段確保の視点から研究・実践をしています。人口減少の中で現実は大変ですが、人にやさしいまちづくりでみんなが安心して暮らせるまちの処方箋を探してみませんか？

主要担当科目

統計学の基礎



大気汚染や酸性雨などをもたらす大気微粒子の謎を探る

中田 真木子 准教授

数値モデルシミュレーション、衛星リモートセンシング、地上観測などあの手この手で、大気中を浮遊する微粒子（エアロゾル）の謎を追っています。エアロゾルは大気汚染、酸性雨、地球温暖化問題などに深くかわかり、人体や健康への影響も無視できません。ちっぴけな大気粒子の姿を通して、地球環境について一緒に考えましょう。

主要担当科目

自然地理学 2、地球環境論 1・2、空間情報処理論



まちの代謝を支える仕組みと自然を理解し環境によりそう方法を探る

内海 秀樹 講師

まちへ資源を運び、まちでそれが使われ、まちから使用済みのそれを運び出さなければごみがたまります。ごみは資源にもなり両者の境界は曖昧です。また、自然の恵みとして運ばれるものには節約より適度に使うことが、その流れに合うことでもあります。私たちの工夫次第で実現できる、環境によりそった豊かな社会を考えませんか？

主要担当科目

資源循環論、環境計画論 1・2・3

地域住民の声を、まちづくりの現場にフィードバックする方法論を研究

田中 晃代 教授

対話を基本にしたガバナンスの形成過程を研究しています。研究方法は、アンケート調査や統計分析だけでなく、まちづくりの現場に実際に身を置き、現場で起こるさまざまな事象について分析し、現場にフィードバックする「アクションリサーチ」の手法をとっています。現場では、物事に臨機応変に対処し、問題解決する能力が問われています。

主要担当科目

まちづくり論 1・2・3

緑に囲まれた心豊かな未来をめざして、自然を守り、継承する方法を探る

今西 亜友美 教授

都市や里地といった身近な自然環境に生育する植物の保全・再生手法について研究しています。私たちの生活は生物や生態系からの恵みによって支えられています。しかし、現在、人間の活動によって生物の絶滅や生態系の破壊が進んでいます。自然の恵みを享受しながら心豊かに暮らすために、私たちは今、何をすべきかを一緒に考えましょう。

主要担当科目

自然環境論 1・2、環境教育論

地理情報システム（GIS）を使ってさまざまな情報を可視化・時空間分析してまちづくりに生かす

飯塚 公藤 准教授

地理学や地理情報科学、歴史GISを専門に、河川や水辺、景観まちづくりについて研究しています。GISはさまざまな情報について地図化し、多角的な視点で分析できるツールです。フィールドワークを通して、地域の抱える課題や地域資源について発見し、将来の環境・まちづくりについて考えてみませんか？

主要担当科目

地理情報システム 1・2・3

「ホスピタリティ」の理念が具現化された都市を作るには？

大野 司郎 講師

「ホスピタリティ」は、都市の在り方を創造する際に最もふさわしい感覚（互いを思いやるもてなしの心）だと思います。この感覚がまさに我が国の歴史的文化であり、それを生かした都市の未来空間を創ること、その創造力が求められています。深く考え、具体的な行動を起こす、そんなプロフェッサーをめざしませんか？

主要担当科目

自然地理学 1、ボランティア実習、デジタル処理演習

さまざまな情報から自然環境の変化を見る

保本 正芳 講師

自然環境は、複数の要因が複雑に絡み合うため、リモートセンシングや各種統計データ、地理情報システムなどの統合的活用、つまり高度な情報処理技術を用いたデータ分析が重要となってきています。研究を通して、人と自然の関係について深く考え、情報化社会を担う人になって欲しいと思います。

主要担当科目

情報と環境・社会、地域・環境統計学、デジタル処理演習

研究と実践の両面から有形無形のディテールを読み解き農山漁村の将来像をデザインする

野田 満 講師

主に農山漁村を舞台に、広義のデザインの視点から、まちづくりの手法やプロセス、産業や技術の継承、建築や集落の空間などについて研究を行っています。一方で自らも計画者・実践者として、現場でのまちづくり業務やデザイン業務に携わっています。地域に赴き学ぶことは勿論ですが、その延長に自らの人生のデザインを見据え、ともに手も頭も動かしてまちづくりに取り組んでいきましょう。

主要担当科目

特別講義 4（農村計画・地域デザイン論）、地域経済論 2

※教員組織は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

TOPICS

実社会を舞台に学ぶまちづくり

考えたことが実際のまちづくりに結びつく。そして学習のフィールドに活用する

環境・まちづくり系専攻では、多くの教員が実際の環境政策やまちづくりの現場にかかわっています。例えば、久隆浩教授は、大阪府箕面市のかやの中央地区や小野原西地区、彩都地区のまちづくりにかかわってきました。土地区画整理事業を使った新しいまちを、住民参加で知恵を出し合いつくっていく。そんなワクワクする経験を学生とともに続けています。震災復興も同じく、長い時間がかかる作業ですが、できあがったときの喜びはひとしおです。



卒業論文のテーマ例

▶ 八尾市で活動するNPOにおける「デザイン力」に関わる条件の研究

▶ 経営分析からみた日系建設機械メーカーの企業特性

―コマツと日立建機における経営戦略の比較―

▶ 旧町名復活を果たしたまちの変化

―石川県金沢市主計町・柿木島を事例に―

▶ 水害の被災地での支援の現状

―倉敷市真備町でのボランティアを通して―

▶ 車椅子を利用した避難経路のバリアフリーの評価と課題

―和歌山市の太田・雑賀地域を対象とする―

▶ 未就園児をもつ保護者が求める子育て支援サービスに関する研究

―八尾市を事例として―

▶ 獅子島の植生群落の分布に関する研究

▶ 観天望気の信憑性に関する研究 ―「夕焼けは晴れ」を事例として―

▶ コロナ禍における官民連携の地域情報システムに関する研究

―地域SNSアプリ「PIAZZA」を事例として―

▶ ボイ捨てされたレジ袋と配布元との関わりについての研究

▶ PERTを用いた高齢者の最適な避難計画の検討

―桜島地域の避難訓練を事例に―

▶ アメダスデータをを用いたスキー場における雪質判定



夏ごろに卒業研究の中間報告会を実施します



最後に卒業研究発表会を実施し、優秀発表賞に選ばれた学生は卒業証書授与式で表彰されます



共通教養科目・学部共通コア科目

総合社会学部独自の教養科目を用意 幅広い知識を習得し、社会人基礎力を磨く

総合社会学部では、「人間の責務としての教養」を養うため、「いのちの尊厳」や「ボランティア論」といった学部独自の教養科目を設定。また、グローバルな視点を養成するための、地域性・国際性科目についても充実させています。



基礎から発展へとつながる体系的な教育課程を実現

総合社会学部のカリキュラムでは、本学部独自の「共通教養科目」と「学部共通コア科目」を開講し、その学びを通して総合社会学部生の土台を形成。その土台の上に連続して「専門科目」を専攻別に基礎から発展へと編成することで、体系的な教育課程を実現しています。

共通教養科目	[人間性・社会性科目群]	いのちの尊厳／ボランティア論／ボランティア実習入門／人権と社会１・２／暮らしのなかの憲法／住みよい社会と福祉／芸術鑑賞入門／教養特殊講義A
	[地域性・国際性科目群]	国際化と異文化理解／ことばと文化／国際社会と日本／世界の貧困と格差／グローバル化と経済／地域と環境の地理学／時事教養／教養特殊講義B
	[課題設定・問題解決科目群]	基礎ゼミ／日本語の技法／思考の技術／情報処理／基礎数学／キャリアデザインⅠ・Ⅱ／教養特殊講義C／暮らしのなかの起業入門／テータリテラシー入門
	[スポーツ・表現活動科目群]	生涯スポーツ１・２／健康とスポーツの科学／食生活と健康
	[学部基礎科目群]	日本史概論１・２／外国史概論１・２／地誌学概論１・２／社会学概論／政治学概論／国際政治学概論／法律学概論／倫理学概論／哲学概論
英語	総合英語１・２・３・４／プロジェクト英語 １・２・３・４ [PICK UP! 1] ／Media English A・B／Current Topics in English A・B・C・D 資格英語１・２・３・４／Study Abroad in the English Speaking World A・B・C・D／Advanced Project English A・B／海外語学研修(英語)	
第二外国語 (ドイツ語・フランス語・ 中国語・韓国語)	ドイツ語総合１・２・３・４／ドイツ語コミュニケーション１・２・３・４／ドイツ語カルチャーセミナーA・B フランス語総合１・２・３・４／フランス語コミュニケーション１・２・３・４／フランス語カルチャーセミナーA・B 中国語総合１・２・３・４ [PICK UP! 2] ／中国語コミュニケーション１・２・３・４／中国語カルチャーセミナーA・B／海外語学研修(中国語) 韓国語総合１・２・３・４／韓国語コミュニケーション１・２・３・４／韓国語カルチャーセミナーA・B／海外語学研修(韓国語)	
学部共通コア科目	総合社会学実習／総合社会学概論A・B	

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

共通教養科目

いのちの尊厳

生きることや死ぬことに関して理論的な理解を深めると同時に、いのちにまつわる最新のトピックスを知り、生老病死の観点から死生観を見つめ直すことが目的です。いのちの大切さ、いのちの輝きを感じ取り、自らの問題として考える力を養っていきます。

共通教養科目

ボランティア論

ボランティアの本質は、自発性と社会的な問題提起やその解決にあります。本講義では、ボランティアの動機・理念・思想などについて学習した後、ボランティア活動の手がかりや方法について、さまざまな分野の活動を具体的に紹介しながら検討していきます。

共通教養科目

国際化と異文化理解

欧州および東アジア等の生活と文化を共通テーマに取り上げ、それぞれの文化圏に対する異文化理解をめざして比較文化論的観点から展開する講義です。欧州圏、アジア圏の各言語の担当者が、それぞれの領域の歴史・思想・文化について講義を進めていきます。

学部共通コア科目

総合社会学概論

数ある学部の中でも総合社会学部は、「文理融合」をめざすユニークな存在です。本講義では、その特長を生かし、各専攻の学生が必ず他の2専攻の専門分野の基礎を学びます。自分が選んだ専攻の領域を越えて、多彩な知識と多様な考え方を育てることが狙いです。

在学生インタビュー

英語でのプレゼンを重ねるうちに、 話す力と聴く力の両方が身につけてきました



末岡 朋久さん
環境・まちづくり系専攻[4年]
大阪府立四條畷高校出身

PICK UP! 1

プロジェクト英語1・2・3・4※

総合社会学部は、語学の学びが充実しています。英語演習では、グループごとに英語の原稿を作り、プレゼンを行います。テーマが毎回変わるので、そのたびに役立つフレーズや文法が学べます。先生が英語で説明し、学生も英語で答えるため、リスニング力も身につきました。将来は、海外で仕事をすることをめざしているので、さらに英語力を磨きたいです。

※2022年度は「英語演習1・2・3・4」として実施していました。

将来のキャリア形成を見つめて、 コツコツと中国語に取り組んでいます



PICK UP! 2

中国語総合1・2・3・4

将来的にキャリアを築くためには、中国語は役に立つと考え、取り組んでいます。教科書からの学びはもちろん、載っていない現代的な単語や中国文化についても教わるので、実用性の高い知識が身につきます。発音の指導も丁寧なので、街で聞こえる中国語のアナウンスが聴き取れるようになり、語学力がアップしたことを実感しています。

大江 こころさん
心理系専攻[4年]
大阪府・清教学園高校出身

現場で生かす外国語力 ～未来をひらく「ことば」を学ぶ～

英語に加えて、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語を開講。
身近な話題からアカデミックな内容まで、
自らの希望に応じたプログラムを組むことができます。

4年間の学習プログラム

	1 年次	2 年次	3 年次・4 年次
英語	週 3 回の必修講義でしっかりとコミュニケーション能力の基礎固めを行う。	プレゼンテーション、資格英語試験対策など多様な講義を選択。	幅広いニーズに対応したさらに発展的な講義を選択。
	2 年次の留学準備のクラスがスタート。	後期より 1 学期間のセメスター留学。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更または中止になる場合があります。	ハイレベルクラスでスキルをステップアップ。
第二外国語	英語以外の外国語を学び、グローバルな視野を身につける。	コミュニケーション科目を選択することでさらに発展的な力を伸ばす。	カルチャーセミナーなどを選択し、さらに視野を広げる。

講義外学習で実践力を身につけるために… ■ e-ラーニング ■ グローバルエデュケーションセンター ■ 英語村E³[e-cube]

英 語

「使える!」英語へさらなる一步を

英語プログラムでは、話して書ける「使える英語」の修得をめざします。1 年次には、週 3 回の英語の授業を通して、プレゼンテーションやライティングを中心に英語の総合力を身につけます。自ら設定した課題を探究するプロジェクト活動やオンライン学習ツールを利用しながら、楽しく効率的な学習に取り組めるようサポートします。一人ひとりがたくさん話せるように、クラス定員を 15 人程度に絞った授業もあります。さまざまなレベルやニーズに合わせて英語力を高めていけるようカリキュラムが組まれています。また、2 年次後期にはセメスター留学制度もあります。



第二外国語

新しい外国語の学習が、新しい視野を創造していく

ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語という、英語とは異なる言語＝第二外国語は、多様化する国際社会の「いま」を見つめるとともに、私たちのことばや文化の「いま」と「未来」を考えるために不可欠な素養と言えるでしょう。1 年次から積極的に学び、未来を見据える眼差しを育てていきましょう。同時に、「ことばと文化」「国際化と異文化理解」という講義を受講して、西洋と東洋の言語・文化・思想への関心を深めていきましょう。



TOPICS English Presentation Contest

グローバル人材育成のための「発信型の英語養成」を目的の一つとして、英語の授業では毎年プレゼンテーションコンテストを実施しています。さらに、今年度は初の試みとして、大学コンソーシアム大阪による学生英語プレゼンテーションコンテスト 2022 に 5 グループ 13 名の学生が参加しました。どの学生も自分の実力を存分に発揮することができ、その結果、1 位と 3 位を受賞しました。これらはグローバル社会で活躍するための実践的な学びの場となっています。

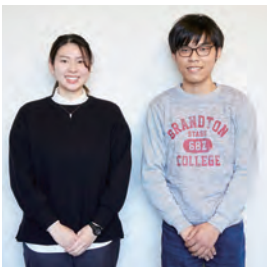


2022年度出場者の声



プレゼンテーションの経験はほとんどありませんでしたが、教員からいただいたアドバイスをもちに、メンバーと一緒に試行錯誤して準備したことは思い出であり、大きな成長になったと思います。

北村 ひかり さん(中央)
社会・マスメディア系専攻[1 年]
大阪府立刀根山高校出身



母に聞いてもらえたことが、一番の思い出です。両親に大学生活の成果を見せる機会はなかなかないですが、母に「すごいね。こんなことやってるんだね」と言ってもらえてうれしかったです。

山崎 怜菜 さん(左)
社会・マスメディア系専攻[2 年]
大阪府・関西大倉高校出身

気をつけたのは「どうしたら伝わるか」です。難しい単語を使わず、話すテンポも大切に、わかりやすく伝えるように工夫しました。絵を描いたり、3D モデルを作ったりしたことも良い経験です。

長田 淳 さん(右)
社会・マスメディア系専攻[2 年]
沖縄県・N 高校出身

教員紹介



“一衣帯水”の国、
中国のことばを学び、
一歩未来へ

好並 晶 教授

ここ数年、日中関係はさまざまな摩擦を起こしてきました。しかし、日本にやってくる多くの中国留学生は日本の生活にすっかり溶け込み、中国に赴いた日本の学生はその体験を興奮気味に語ります。日中関係の未来を築くのは若い世代のあなたたちです。中国語学習を足掛かりにして、中国に、中国の人々に一歩接近してみてください。その面白さと懐の深さが、あなたにもわかるはずです。

主要担当科目
中国語総合 1・2、ことばと文化



英語を学びながら使い、
使いながら学ぶ

下 絵津子 教授

なぜことばを学ぶのでしょうか。ことばの学習とは単に暗記するだけの活動ではありません。「知る・感じる・考える、そして伝える体験」としてのことばの学習に自律的に取り組むための支援が、私自身の研究テーマの一つです。ゼミや講義活動をうまく活用し、ことばを使いながら、ことばを学んでいきましょう。

主要担当科目
Academic English Skills



最も近い外国、
朝鮮半島のことばを研究する

須賀井 義教 准教授

朝鮮半島の言語の歴史を、「ハングル」という文字が創られた 15 世紀を中心に、主に文法の側面から研究を行っています。最近では「異文化理解」が盛んに言われていますが、それは「自文化」の理解にもつながります。まずは最も近い、隣の地域からはじめてみてはどうでしょうか。

主要担当科目
韓国語総合 1・2、韓国語総合 3・4



言語を
知ることを学ぶ

西村 香奈絵 准教授

例えば英語の不定冠詞を知って基本的に日本語は物を数えないことに気づき、現在完了形を知って日本語にそもそも時制のあることが自明でないことに気づきます。他言語との違いを知れば、日本語が話者に自然と課す認知的枠組みを垣間見ることができ、共通点への気づきは、違いを超えた人間の普遍的特徴に目を開くきっかけとなります。違いと共通点の両方を探求していきたいと思っています。

主要担当科目
総合英語 1・2



日本史、
教育と言語学

リチャード テラ
Richard Derrah 准教授

私の教育に関する経験と研究は、日本史、教育、言語学の 3 つの興味・関心領域にまたがっています。私の研究は、これらを組み合わせることで、この 3 つの分野が交差する部分に新たな展望をもたらしています。この 3 つのことを一緒に勉強しましょう。

主要担当科目
総合英語 1・2



より良い
学びに向けて

松田 紀子 准教授

英語を聞いている時、話し手が変わったことで突然内容聞き取れなくなったことはありませんか。これは外国語ではよくある現象です。言語習得のメカニズムの観点から、こうした現象の原因を探り、より良い学びを追求したいと思っています。皆さんの目標達成に向け、英語の学習方法などについて一緒に考える機会を楽しみにしています。

主要担当科目
Study Abroad in the English Speaking World A・B



ドイツ語を通して
文化や歴史の多様性を知る

大喜 祐太 准教授

「ことば」の違いは、地域の特徴をとらえる手がかりとなります。たとえば、西ヨーロッパの中心に位置するスイスでは、ドイツ語やフランス語を含む 4 言語が公用語として使用され、言語圏に応じて人々の生活習慣や政治行動も変わります。外国語の学びを通して多様な文化や歴史に触れることで、私たち自身についても深く理解できるでしょう。

主要担当科目
ドイツ語コミュニケーション 1・2、国際化と異文化理解



使える英語を
効率よく学ぶ

スチュアート マクリーン
Stuart McLean 准教授

大学教育の目的は、自立したスキルを持つ社会人の育成とベストな仕事を得ることだと思います。そのための私の主な役割は、学生の英語力を向上させ、標準化テストで最高点を取れるよう指導することです。そのため、英語学習者の英語力を向上させる最も効果的な方法について研究しています。

主要担当科目
プロジェクト英語 1・2
※教員組織は 2023 年度のもので、2024 年度は変更になる場合があります。



TOPICS 「ことばのフェスティバル」毎年開催！

総合社会学部では、全学部生対象の多言語スピーチイベント「ことばのフェスティバル」を 2008 年度以来毎年恒例で開催しています。第二外国語を学ぶ学生たちが、独・仏・中・韓などの外国語を駆使してスピーチに挑戦します。総合社会学部の学生や留学生も毎年積極的にエントリーし、熱い語りを披露しています。この“ことフェス”に参加して、世界の広さと異文化の奥深さを楽しみながら実感しよう！



施設紹介

充実の施設・設備と ゆったりとした空間が魅力です

総合社会学部の学部棟には、最新の施設・設備がいっぱい。
また、広々としたエントランスの学生ホールには自然と学生の輪が広がり、さまざまな交流が生まれています。



さまざまなソフトから、印刷まで自由に活用できる施設です！



課題作成のために必要なPower PointやWord、Excelをはじめ、環境・まちづくり系専攻には欠かせない地理情報システム（GIS）を用いた地図作成が入ったパソコンを自由に利用することができます。また、印刷も自由に利用可能です。さらに、グループワーク課題での仲間との作業にも適しています。予約の必要がなく空き時間に利用できるところも魅力です。

梶本 達平 さん
環境・まちづくり系専攻[3年] 大阪府立布施高校

英語村E³ [e-cube]

遊びながら英会話が学べる、近大キャンパス内の英語特区！

この施設のコンセプトは「海外留学と同じ環境をキャンパス内で」です。スポーツや芸術、料理などさまざまなアクティビティで、楽しみながら英語を使い、力を養えます。



ACADEMIC THEATER

文理融合の「実学教育」の拠点。独自の図書分類「近大INDEX」によって、マンガや文庫、新書を含む約7万冊の書籍を収蔵した図書スペース「BIBLIOTHEATER」を中心に、スマホアプリで座席予約できる24時間利用可能な自習室、Apple社認定の教育トレーニングセンター「Apple Authorized Training Center for Education (AATCE)」などを集約。近大ならではの実学の成果を、ここから発信します。



次世代型食堂



専用アプリで食事メニューをカスタマイズし、キャッシュレスでの事前決済や時間指定予約によって並んで待つことなく食事ができるなど、学生の利便性を最大限に考慮した食堂です。学生の健康に配慮したプロテイン入りのメニューや、近大発食材を使ったメニューも販売しています。

KINCUBA Basecamp



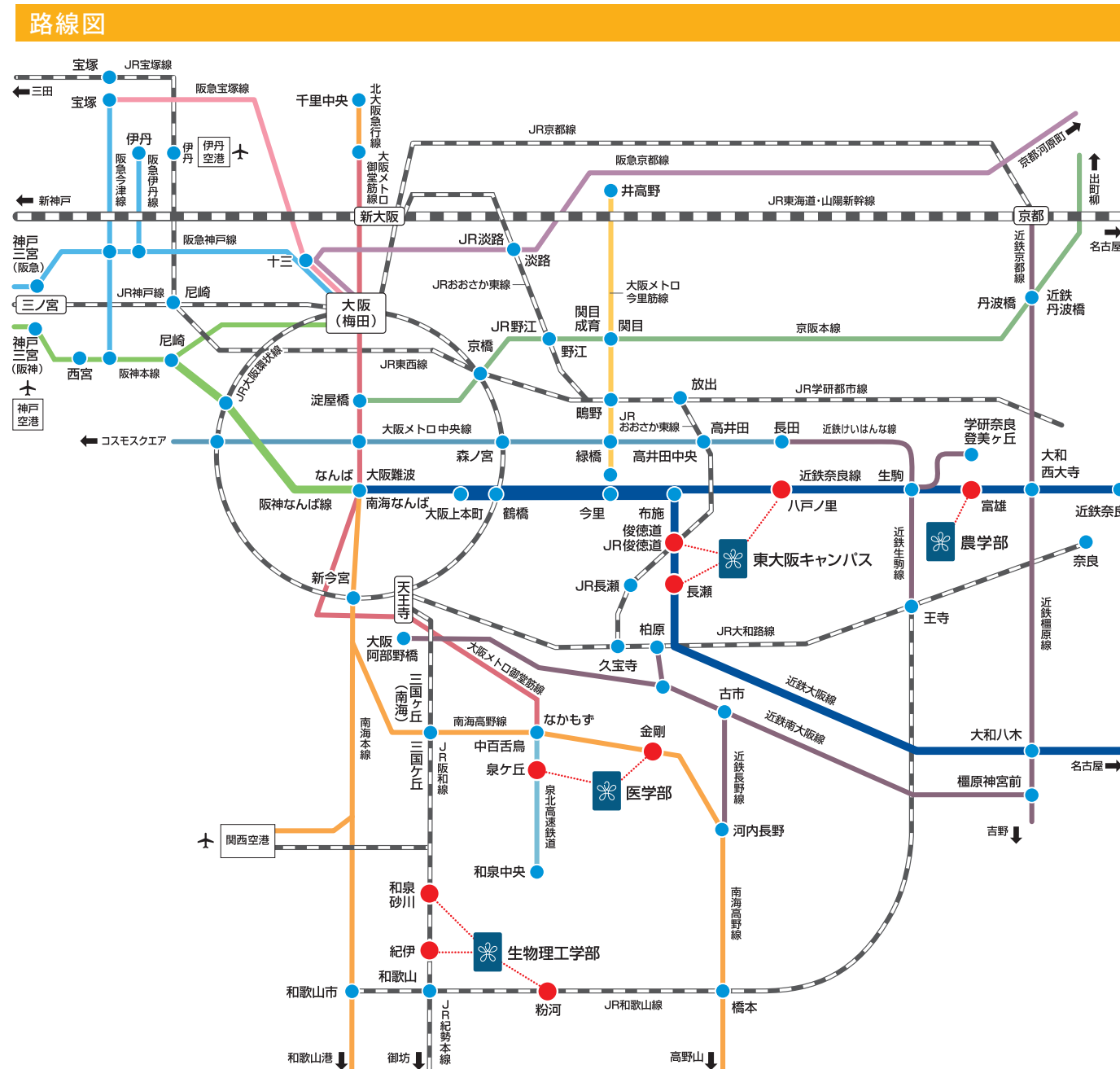
起業マインドが旺盛な学生や教員が気軽に集まり、自由な交流・ディスカッションから新たな事業アイデアを生み出す場として、起業にチャレンジするきっかけを創出する施設。法人登記の際は、この施設の住所を用いて登記が可能で、起業しやすい環境を提供しています。また、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面に配慮したうえで、24時間利用可能としています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施します。

THE GARAGE



大学と地元企業が交流し、研究シーズやアイデアを持ち寄って新たな価値を創り出すモノづくり拠点。3Dプリンターやレーザーカッターなどの機械を設置し、学生が自由に使用し、アイデアを形にすることができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発をベースにした起業にも挑戦できるようにサポートします。

交通アクセス



各主要駅からの経路・所要時間（目安）※乗り換え時間を含みません。＊駅から近畿大学への直通バスです。									
奈良から 約57分	近鉄奈良	近鉄奈良線急行 約22分	近鉄石切	近鉄奈良線 約15分	近畿大学 東大阪キャンパス	近鉄八戸ノ里	約20分	近鉄長瀬	約10分
西宮から 約48分	阪神西宮	阪神本線・阪神なんば線・近鉄奈良線（快速急行） 約28分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄奈良線 約10分		近鉄八戸ノ里	約6分*		約10分
大阪（梅田）から 約35分	JR大阪	JR大阪環状線 約15分		近鉄大阪線 約10分		近鉄長瀬	約10分		約10分
なんばから 約26分	近鉄大阪難波	近鉄奈良線 約6分		近鉄大阪線 約10分		近鉄長瀬	約10分		約10分
天王寺から 約26分	JR天王寺	JR大阪環状線 約6分	JR 新大阪	JR 大阪環状線 約6分	JR 大阪環状線 約6分	JR 大阪環状線 約6分	JR 大阪環状線 約6分	JR 大阪環状線 約6分	JR 大阪環状線 約6分
京都から 約69分	JR京都	JR京都線新快速（東海道本線） 約29分		JR 京都線新快速（東海道本線） 約29分					
NEW 大阪（梅田）から 約45分	JR大阪	JRおおさか東線 約30分		JRおおさか東線 約25分					